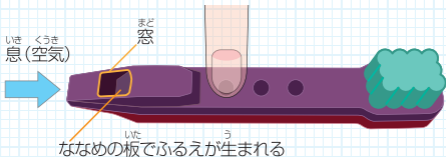


かいせつ ポチッと解説

音の正体は空気のふるえ。四角い窓から見えるななめの板で、空気が上と横に分かれる時にふるえ、いろいろな高さが混ざった音が生まれるよ。この音が中の空気に伝わると、板から丸い穴までの長さで決まる高さの音がおおきくひびく。これを「共鳴」というよ。共鳴する音の高さは、穴までが長いほど低く、短いほど高くなるよ。



はつめい もっと発明

① 四角い窓を指でふさいだり、丸い穴を3つとも指でふさいだりして、ふえをふいてみよう。音は出にくくなるよ。

② 窓から1つ目の穴を指でふさぎながら、2つ目の穴を指でふさいだり、はなしたりしてみよう。音の高さはどうかわかるかな。

